

生涯学習

No.539

かおり高い
文化のまち

発行 下諏訪町教育委員会
編集 生涯学習
編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
E-mail=syougai@town.
shimosuwa.lg.jp

「素敵な瞬間」を積み重ねて

子どもたちと共に歩む学校・家庭・地域を目指して

教育長 松崎 泉



朝、いつもの出勤時刻より十分ほど遅れて家を出たときのことで。日頃ご無沙汰していた近所の三人の方々に、次々にお会いしました。「おはようございます！」お互い笑顔で挨拶いつもの時間に出発したらほとんどお会いできない方々にお声がけができたその瞬間、とても温かい気持ちになりました。

「素敵な瞬間」は、日常生活の中で様々な場面に見られます。例えば、みずべ公園から富士山がきれいに見えた瞬間、お年

玉年賀はがきが当選した瞬間、
「玄関の靴を揃えたら」「いつもありがとう」と認められた瞬間、
「気まずい雰囲気の中で相手から「ごめんね」と謝られた瞬間」、
「音楽の時間先生に「いい歌声だね」と褒められた瞬間」等々です。

人それぞれに「素敵」と感ずるのはどんなときなのでしょう。こんなふうなったら嬉しいなということが実現したとき。予期せずに嬉しいことが起こったとき。普段から自分なりに懸命に取り組んでいたことが認められたとき。人と人の心が繋がったとき。

たとき。など考えられますが、一日一回でもそんな瞬間があれば、嬉しいですね。このことでやる気が出たり、将来に向けて更に努力してみようという気持ちになったりします。

しかし、世の中「素敵でない瞬間」も多々あります。前述例の反対の結果が出た瞬間を思い浮かべてみてください。特に、良かれと思って行動したことが相手に理解されず、叱られてしまったとか、時間をかけてやり終えたのに、誰にも認めてもらえなかったときなど、悔しい気持ちでいっぱいになります。



お互いに相手の立場に立って思いを理解し合うことができれば双方が温かい気持ちになれますが、それが難しいときは、こ

の機会に、自分のやり方や考え方を改めてみる、信頼できる人や友達に相談してみるなどして、一人で悩まず、前向きな気持ちになることが大切だと思います。

子どもたちには、学校・家庭教育及び地域生活全般を通して、是非、「素敵な瞬間」を積み重ねてほしいと願っています。そして、大人も子どもも、この瞬間を共有し、温かな言葉が行き交う学校・家庭・地域を目指しましょう。

「町の宝」である子どもたちを皆様と共に応援していく年となれば素晴らしいと思います。ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

さて、ご入学・ご進学、ご就職等、おめでとございます。本年度も、一人ひとりの皆様のもつ夢の実現に向かって、明るく元気にスタートしましょう。

「挑戦」



諏訪実業高校 田中 亜沙樹 あさき

諏訪実業高校に入学してからあつという間に三年間が過ぎようとしています。様々な行事や役職等に「挑戦」してきた高校生活では、私自身成長することができたと感じています。

私は弓道部に所属し、部長としても活動してきました。その中で「礼儀作法」を学び、「協調性」を身につけることができましたように思います。

弓道は日本の伝統的な武道で、正しい「礼儀作法」を身につけることができます。道場への入り方や拝礼の仕方から始まり、挨拶や清掃など、できて当然なことを当たり前にできるように、先輩や先生から学びました。そ

れから、日々の生活を見直し、改められるようになりました。

弓道は個人戦と思われがちですが、実際は個人の力だけでなく、チームワークが大切です。

そこで私は、部内で何かを決めるとき、自分の気持ちだけで判断するのではなく、部員それぞれ意見を取り入れるように心がけていました。特に同学年の仲間達とは、時に小さな衝突はあっても、お互いに納得するまで話し合ったことや、どんな時でも支え合って活動することができました。そういった経験から「協調性」が身についたと思います。

他にも高校で「挑戦」したこ

との中に、SPH（スーパープロフェッショナルハイスクール）の活動があります。それは、とても貴重な経験となりました。特に印象に残っているのは、韓国研修に参加したことです。姉妹校提携している梅香（メヒャン）女子情報高校と異文化交流をし、ホームステイも体験しました。

異文化交流では、まず岡谷市のシルクで作った花をかたどったつまみ細工のかんざしが、韓服に合うのかを考えました。また、SPHの取り組みで商品開発した匂い袋「香凜」を韓国ではどのように使うのかを、両国の高校生で話し合いました。グループで考えたのですが、韓国の高校生は、かんざしと韓服の組み合わせについて「香叶（カハエ！）いいね！」と言ってくれました。「花かざり（つまみ細工）の部分で韓服にコサージュとしてつけたらどう？」といった案も出しました。

また、匂い袋については「かばんの中に入れる」や「トイレや車の芳香剤にする」などの意

見もありました。他にもユニークな案があり、両国の考え方の違いがとても新鮮でした。韓国人たちは皆やさしくて面白い人たちでした。しかし、言葉の壁は大きいと、改めて感じました。

私はこの春から社会人として働き始めます。高校で身につけたことを生かして、これからも「挑戦」し、「礼儀作法」や「協調性」を大切に仕事に取り組んでいきます。また、私が勤める企業は海外にも進出しているため、韓国研修での経験を生かしながら、その国の文化や言語を学んでいこうと思います。これから仕事をやる上で不安なこともあります。それ以上に期待もあります。自分のことだけでなく、相手への心遣いができる社会人になりたいです。



手づくりのつまみ細工のかんざし

六年生になって



下諏訪北小学校

神名 かんな

優吾 ゆうご

ぼくは、六年生になってやっていきたいことが二つあります。一つ目は、児童会を今の六年生からしっかりと引きつぐことです。でも、ただ引きつぐだけでは本当の引きつぎとは思えません。だからぼくは、六年生が今までやってきたことを引きついで上での次の六年生として、それをさらにより良いものにしていきたいと思っています。

たとえば、六年生ががんばってきたことがあいさつですが、そのあいさつを、ふつうに「おはようございます」と言うのではなく、笑顔をプラスして言うことによって、そのあいさつはすごくいいものになると思います。だからぼくは、六年生のやってきたことにプラスして、もっといいものにしていきたいです。

二つ目は、高学年として低学年のお手本になることです。今の六年生が卒業すると、今の五年生のぼく達が六年生になります。六年生は高学年の中でも、一番上なので、やはり低学年のお手本とならなければいけません。だから五年生から六年生に上がるだけでも、気を引きしめなければいけないと思っています。なのでぼくは、低学年のしっかりとしたお手本になれるように、いろいろなことにチャレンジしたり、勉強したりして、低学年の目から見て、カッコいい六年生になれるようにしたいです。このようなことを、がんばっていききたいと思っています。

三年生になる前に



下諏訪中学校

小口

萌子 もこ

二年生は、八ヶ岳登山、なぎがま祭、職場体験学習、中体連新人戦、そして校友会引き継ぎなど、たくさん行事がありました。八ヶ岳登山では、一瞬ではありましたが、見られるか不安であった御来光を見ることができ、皆で歓声をあげたこと、なぎがま祭では、体育祭で総合優勝し、クラスで喜びを分かち合えたこと、新人戦では、惜しくも県大会に駒を進めることはできませんでしたが、南信大会ベスト8まで進むことができました。それぞれの行事にそれぞれの思い出があり、いずれも私にとって忘れられない体験となりました。

私が述べたことは、いずれも集団の力を必要とし、集団だからこそ成就感を味わえる活動ばかりです。大切なことは、集団の中で、私ができることを考え、行動することです。学級、校友会、部活動：どれもこれも今しか体験できないこと。だからこそ、この仲間の一人でよかった、この集団にいられてよかった、そう思えるよう、一つ一つの活動に取り組んでいこうと思います。

一年後、さまざまな経験を積んで、自らの進路を、皆と力を合わせて乗り越えていく、そしてこの下諏訪中学校から胸を張って巣立つてゆく、それが私の目標であり願いです。

夢に向かって

長野県花田養護学校 高等部

池田

唯莉 ゆいり

私は高校ではたくさんの貴重な体験をさせてもらいました。高校にはたくさん行事があり、小中学生時代にはなかった学習もあって、とまどうこともありましたが、それが自分の成長につながったと思います。特に実習や文化祭が心に残っています。

実習では、かりん磨きなど、いただいた仕事を学校のみなどで協力してやる校内実習のほかに、学校を離れて地域の企業や職場で働く現場実習がありました。校内実習では部のみんなと協力してやる楽しさを教わり、現場実習では仕事をする大変さややりがいを持つことの大切さを教わりました。将来の仕事を選ぶときの視野が広がるきっかけになったと思います。

文化祭では生徒が主体となって盛り上げていくものでしたが、生徒全員で考えて企画していく面白さを感じました。

私は、昔から人を助ける仕事をしたいと思っていました。進路にはたくさん迷うこともありましたが、今は管理栄養士になって周りにいるたくさんの方の健康を保っていけるような人になりたいと思っています。

今は未来に不安もたくさんありますが、その不安を一つずつ消していったら、いつかは自分の仕事に誇りややりがいをもって働けるように一生懸命努力し、日々精進していきたいと思っています。

向陽坂からの夜景を忘れずに



下諏訪向陽高校

片山

享飛 あきと

3年間の高校生活を振り返ってみるとやはり、部活が一番心に残っています。私は野球部に所属していましたが、この3年間は野球中心の生活といっても過言ではありません。新しい仲間と出会い、一緒にプレーした野球は私にとって、とても大切なものになりました。中学時代、監督に言われた「継続は力なり」という言葉を、ひしひしと感じることができました。たくさんの人に支えられ、大切な仲間と一緒に野球ができたことをとてもうれしく感じています。

さて、自分で向陽高校への入学を選んだ私ですが、入学当初は毎日この向陽坂を登るのはツライな、と感じていました。ですが、入学から何日かが過ぎ、まだまだ不安でいっぱいだったある日、部活帰りに見た向陽坂からの夜景は、今でも忘れられない思い出です。暗い闇の中に点々と光る光景に、「よし、やるぞ!」という勇気をもたらしたような気がしました。そしてそのような出来事もあって、とても有意義な3年間を、向陽高校で過ごすことができました。

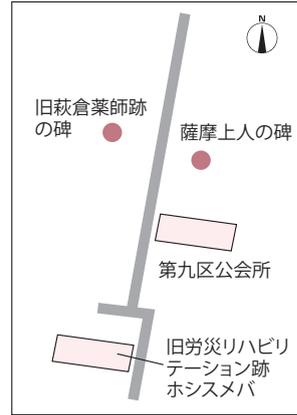
私は進路も決まり、春からは夢を叶えるために下諏訪町からは離れて勉強をします。3年間、この向陽高校で学んだことを生かし、今後とも充実した生活を送りたいと思っています。そしていつか私の育ったこの下諏訪町に貢献できるような大人になりたいと考えています。

下諏訪向陽高校で出会ったたくさんの仲間、今まで育ててくれた両親への感謝を忘れずに頑張りたいと思います。

歴史の町下諏訪。各区に眠っているお宝を、地元の方に解説していただきました。

ロマン溢れる大地 “星が丘”

星が丘（第九区） 林 喜八郎



星が丘は、遠方に富士山・北岳を眺望し、眼下に諏訪湖そして下諏訪町及び周辺の市街地を展望し、朝は小鳥の囀りに目覚め、夜は諏訪の夜景と星々の煌めきを間近に感じる静穏・蒼茫の地であります。

またこの地は、鎌倉時代には裏山に山城や砦があり、戦国時代からは、毒沢峡として語り継がれ、江戸時代～明治時代には薩摩上人の碑が、宝永～文政時代には萩倉薬師が祀られ、そして昭和には労災リハビリテーションが設置される等、この地域に纏わり悠久の大地と崇められ、歴史を育んだ地でした。



薩摩上人の碑
年には「上人の二百五十年遠忌」に墓碑の建て直し供養

祭が行われ、昭和になり当時の第一区公民館により、昭和五十

「薩摩上人の碑」は星が丘の右奥道路沿いに建碑されています。徳川時代の初め頃、（寛永十三年）一人の僧（薩摩）が下の原に流れてきて行屋に住み着き、仏像を供養しながら子ども達に読み書きを教え、村人の相談にも乗る等から「薩摩上人」とよばれ慕われ尊敬されました。当時村境の境界を巡っての争いを嫌い「自分が死んだら小田野の堺に埋めて貰いたい！」との遺言を残して亡くなり、村人たちが遺志に従ってその地に埋葬し墓碑を建てて供養しました。



旧萩倉薬師跡の碑

年九月に現在の地に移転改葬され、以降毎年四月に「薩摩上人供養祭」が現地で行

われています。「旧萩倉薬師跡の碑」は、星が丘の中間山の手の弁天社の道下に建碑されています。萩倉薬師は信濃三薬師の一つで、諏訪大社下社との関係も深く、宝永年間に東山田・中屋・中村にかけての萩倉牧により、当時小田野の地（現在の星が丘）に萩倉薬師堂とともに、御牧（官牧）鎮護のために祀られたと言われています。

昭和56年現地に、萩倉住民により先史時代以来の遺跡に思いを馳せ建碑されました。今も萩倉の方が毎年、碑及び周辺の整備を行い、建碑時の精神を守りつつ大切に継承されています。星が丘の入口「旧労災リハビリテーション長野作業所」は、昭和41年に業務災害等障害を受けた方の自立更生施設として設置開設され、技能訓練・事業所

ホシヌメバの全体イメージ図



町内外から多数の参加者を得てリノベーション

作業等がされてきました。以降五十年、平成29年3月に町が取得し、その後官民共同の「構想プロジェクト」を経て、町内外から多数の参加者を得て施設のリノベーションが進められ、現在「新婚新生活支援住宅」「ホシヌメバ入居スペース」への入居が具体化しています。将来的には、直下に「国道20号バイパス」が通過することもあり、「道の駅」構想を見すえながらこの場所が町の「道の玄関口」として活性化され、「町と町民のためのお宝」となることが期待されています。

教育委員会からのお知らせ

下諏訪町教育委員会主催

バドミントン教室

6月8日、6月15日、★6月22日
6月29日、7月6日(土) 全5回

- 時間 午前9時30分～午前11時30分
- 会場 下諏訪体育館アリーナ
- 講師 NPO下諏訪町スポーツ協会 バドミントン部
- 対象 下諏訪町在住または在勤の小学4年生以上
- 定員 20名
- 参加費 200円(全5回分保険料)
- 持ち物 動きやすい服装、体育館シューズ、ラケット、タオル、飲み物
※ラケットは貸出があります。
- 申込事項 ①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤ラケットの有無

バドミントンを基礎から学べる
初心者向けの教室です。👏

ラリーが続くようになりたい!
サーブが打てるようになりたい! など
目標を立て、上達を目指しましょう!

★6月22日(土)は、
下諏訪町スポーツ推進委員による
「ニュースポーツ体験会」
を行います!



申込・問い合わせ先 教育子ども課スポーツ振興係 TEL 27-1455
下諏訪体育館窓口または、電話にてお申込み下さい。

早朝 ラジオ体操

を実施します!

日時 毎朝6時30分～

4月1日(月)～10月14日(月) 体育の日
※実施期間については、会場ごと異なる場合があります。

会場(全9会場)

下諏訪中学校校庭・下諏訪南小学校校庭
下諏訪北小学校校庭・信金湖浜支店
津島神社境内・橋本政屋駐車場
子育てふれあいセンター ぼけっと
春宮境内・あすなろ公園

ラジオ体操で健康を毎日!
お声援にご参加ください。



体育施設無料開放日のお知らせ

体育館・屋内運動場・総合運動場などの体育施設を無料でご利用いただけます。ぜひご利用下さい。

- | | |
|-------------|--------------|
| ① 4月 29日(月) | ⑥ 7月 15日(月) |
| ② 5月 2日(木) | ⑦ 10月 13日(日) |
| ③ 5月 5日(日) | ⑧ 10月 14日(月) |
| ④ 5月 6日(月) | ⑨ 2月 11日(火) |
| ⑤ 6月 30日(日) | ⑩ 3月 20日(金) |

★午前9時～午後5時まで、1人(1グループ)につき2時間使用可能。

※大会等により、一部施設が利用できない場合がございます。
※冬期間(2月11日、3月20日)は屋外施設閉鎖のため、
屋内施設のみご利用いただけます。

お問い合わせ先: 教育子ども課 スポーツ振興係
TEL 27-1455



OPENING

私は、不要になった戦車を溶かして『東京タワー』が作られた昭和33年の生まれです。平和な右肩あがりの、アニメちびまる子ちゃんの舞台と同じ時代に生きてきました。

息子達は平成元年と3年生まれ。子どもの成長を見守る年月が、私の平成時代でした。湾岸戦争・バブルの崩壊・自然災害も次々と起き、下諏訪ではスーパーや小売店の閉店。気が付けば、デイスーツ等の送迎の車がこの町をあちこち走っています。息子達は都会の大学に行き、その地で職につきました。そしてもうすぐこの元号も終わりを告げようとしています。

「戦争の無い平成時代を安堵しています」と、天皇陛下は語られました。私は直接に戦争を知りませんが、両親は父親や兄弟を亡くし、ひもじい子ども時代を過ごしました。その苦しい時代を生きた人たちの流した血と涙の上に『平和憲法』ができ、軍隊の無い(徴兵制も無い)平和な暮らしは守られていると思います。

新しい元号が何になるのか、この原稿を書いている段階では、わかりません。でも、地球は一つ。核の無い、海の底もきれいな、次世代も幸せな世の中が続きますよう願います。

(黒澤玲子)